



平成 21 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社だいこう証券ビジネス
代表者名 代表取締役社長 山 本 晃
(コード番号：8692 東証・大証 第1部)
問合せ先 企画総務部長 金子 文 郎
(電話 番号：03-3666-9378)

「基本戦略」策定に関するお知らせ

本年1月に実施された株券電子化に伴い当社業務内容は大きく変化いたしました。又、昨年来のグローバルな金融・経済危機による証券市場の低迷は回復の兆しが見られるものの、厳しい状況が続いております。

かかる状況下、持続的な成長を図るため、「基本戦略」を策定いたしましたのでお知らせいたします。

記

「 基 本 戦 略 」

(1) 基本方針

当社は従来から「クリアリングファーム」を目指してまいりました。当社の持続的な成長を図るべく、このインフラ事業に高付加価値サービスを追加し、「証券業務の総合的プラットフォーム」として今後進化させてまいります。

当社は今後の重点事業領域を「証券会社・金融機関向けミドル・バックサービスの提供」とし、効率的で高品質なサービスの提供に努めてまいります。今後はこの重点事業領域に経営資源を集中してまいります。

(下記「証券業務の総合的プラットフォーム」ご参照)

(2) 新たな業務運営体制の構築

① サービスの高品質化

⇒営業部門と業務部門を分離し、業務部門は事務品質の高度化、業務の効率化に注力できる組織とし、業務フローに沿った組織体制といたします。

⇒営業部門はお取引先に対しての窓口を一本化し顧客利便性を高めてまいります。

⇒業務のさらなる高度化に呼応するため、全社的に人材の育成に取り組んでまいります。

② 業務体制の効率化

⇒不採算業務の見直しを行い、お取引先との調整の上業務フローの変更も検討いたします。

⇒業務部門人員構成の見直しを行い重点事業領域への再配分を行います。

⇒管理部門業務の見直しを行い、人員を重点事業領域へシフトしてまいります。

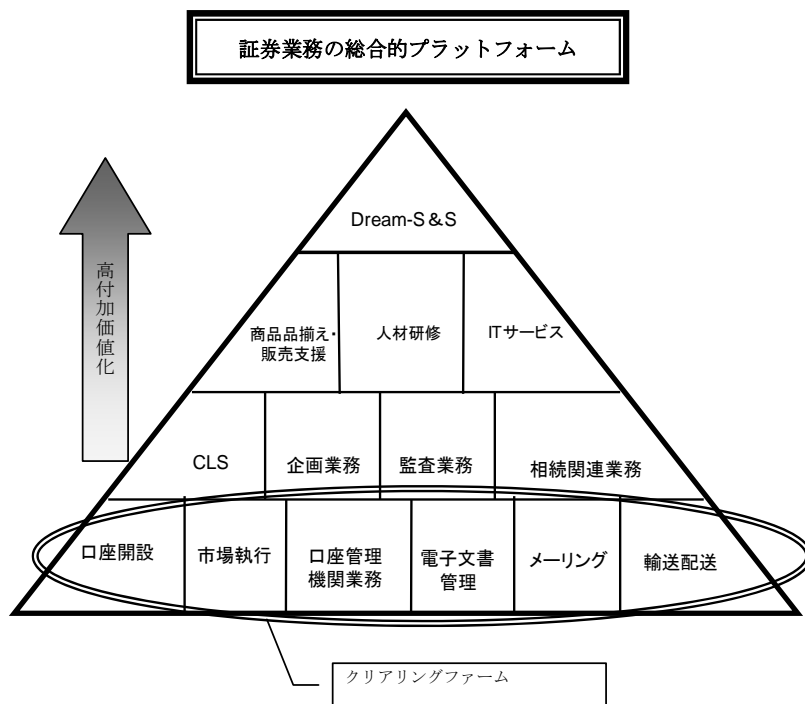
③ 全社的な経費削減

⇒今年度始めより賃料の圧縮、役員数の削減などを実施してまいりました。今後は重点事業領域への集中的な資源配分の観点より、抜本的な事業所コスト、システム関連コスト、人件費の見直しに取り組みます。

⇒不採算業務の見直しにより発生する不要な資産については除却等の措置を講じます。

今後、アクションプランを作成し、実行に移してまいります。

以上



※ Dream - S&S とは、Daiko Retail Execution Account Management Systems & Servicesの略称で、証券業務の総合的プラットフォームサービスを表します。(商標登録申請中)
※ CLSとは、カस्टディリンクサービスの略称で、間接口座管理サービスを表します。
※上記図は野村資本市場研究所「資本市場クォーターリー 2007 Spring」の意匠を参考にしております。